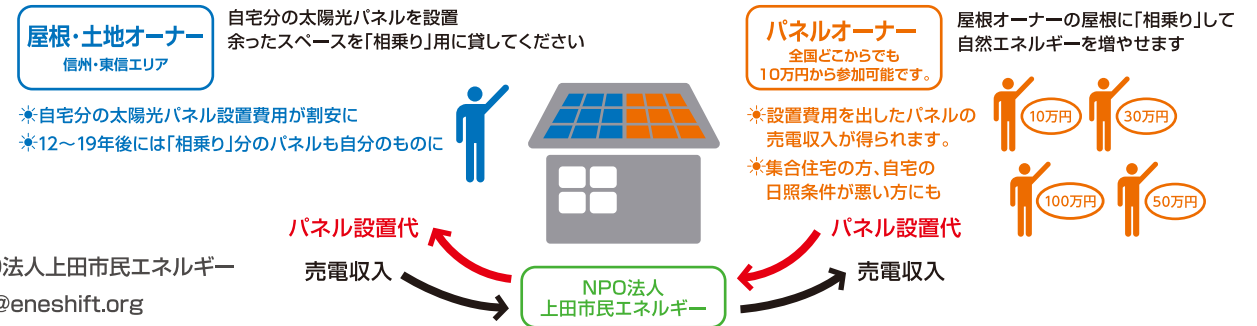


自然エネルギー信州ネット会員による 自然エネルギー普及事業の事例を紹介します

市民共同設置太陽光パネル 相乗りくん、相乗りくんプラス

長野県上田市を含む東信エリアは、年間を通じて太陽の光があふれるエネルギーの里です。この東信エリアの日常当たりがよい屋根や土地に太陽光パネルをみんなで「相乗り」させ、自然エネルギーを増やし

ながら売電収入をシェアする「相乗りくん」と「相乗りくんプラス」。だれでも10万円から「相乗り」することができ、屋根・土地の太陽光発電設置の初期費用を抑えられるユニークな仕組みです。



地域で木質バイオマスを活用するしくみ 鬼無里薪ステーション

長野県の北部にある鬼無里地域では、山林の荒廃をくい止めて里山保全と地域経済につなげるために、「薪」を活用した地域循環のしくみづくりに取り組んでいます。鬼無里地域の山林所有者にご協力いただき、薪の原木買取り制度を実施。薪づくりは年間を通じて地域の雇用を生み出しています。長野

市の温浴施設「鬼無里の湯」の薪ボイラーでは、スギ・カラマツなどの針葉樹を燃料として源泉を加熱しており、年間を通じて鬼無里の薪を利用しています。薪窯のパン屋・ピザ屋、薪ストーブのある個人宅ではナラなどの広葉樹の薪が利用されています。



おひさまBUNSUNメガソーラープロジェクト 岡谷酸素太陽光発電所 SUWACO Labo

長野県がプロデュースしたプロジェクトで得られる技術面・事業運営面などの事業ノウハウを、岡谷酸素株式会社が積極的に公開、さらに、自然エネルギー信州ネットがわかりやすく整理・分析してビジネスモデルを全県へ普及するため三者協定を締結。売電利益の一部は、県内での自然エネルギー普及活動に還元されています。



近未来エネルギー予想図@信州

信州には自然エネルギーの資源がいっぱい！

太陽 太陽からのエネルギーは、すべての自然エネルギーの源。大気や水を循環させ、風を起し、植物は光合成を行います。

森林 長野県の森林は国土の78%。これは全国でもトップクラスです。

メガソーラー発電所 長野の自然環境や景観に配慮して日照条件の良い土地を活用します。

小型風力発電で電燈 電燈や街灯用に。微風でも発電できる静かな風車。

温泉地域暖房 豊富な温泉の熱を利用してハウス農園や旅館の暖房に。

木質バイオマス発電所 間伐材、未利用材などの木くずを燃やしたエネルギーで発電し、熱も利用します。

薪ストーブ ペレットボイラー ビニールハウスの暖房や木材の乾燥に長野県産の薪やペレットを使います。

バイオディーゼルの車 菜の花の種からとったなたね油や使用済の天ぷら油を燃料として走ります。

用水路で小水力発電 河川や用水路の水の流れと落差を利用して電気をつくり地域で使います。

充電スタンド 電気自動車の電気も自然エネルギーで発電。EV車、PHV車。

薪 カラマツも資源として有効に活用します。

薪ステーション 薪の提供と情報発信。山間地と市街地をつなぐ交流の場です。

市民発電所 家庭の屋根や学校の屋上などでつくられた電気を地域のみんなで使います。

家庭用ソーラーパネル グリーンカーテン

LED 太陽熱給湯システム 太陽熱でつくるぽかぽかのお湯をお風呂やキッチンで使用します。

ペレットストーブ 薪ストーブ

地中熱利用(ヒートポンプ) 地中の熱の温度は一年を通じて安定しているので冬は暖房に、夏は冷房に使えます。

自然エネルギー信州ネット

自然エネルギーで地域がつながる、未来につなげる



太陽、山、水、森、風、地熱。
自然エネルギー資源の宝庫である長野県が、
エネルギーの地産地消に向けて大きく動き始めました。